

創作こけし

壮々房

SOUSOU BOU

のあゆみ

プロフィール

阪口 壮汰

(1997生まれ)

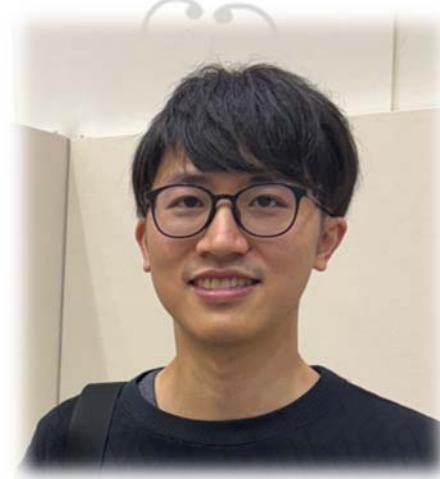
Sakaguchi Souta

出身地

和歌山県

協力隊
期 間

2020.4～2023.3



起業至るまでの経緯

高校では、デザインを専門に学び、京都にある伝統工芸の専門学校に進んで、4年間木工の技を習得。家具の製造会社へ勤めた後に、渋川市地域おこし協力隊として、創作こけしの制作に携わる。協力隊卒業を機に起業し、市内金井に工房を構え現在に至る。

趣味・特技・好きなこと

絵を描くこと、ドライブ、ゲーム

創作こけし 壮々房 こけしづくりの想い

“創作こけして みんなに笑顔を”をテーマに、思わず微笑んで、ほっとしていただける作品を、一つひとつ心を込めてつくっています。

群馬県産の木材を主な材料に、調達から完成までを一人で行い、手作りで制作をしているため、すべてオリジナルの一点ものです。

星座や四季の花をイメージした定番の作品に加え、「〇〇なこけしを作りたい」とたくさんのオーダーもいただいています。

これからも、たくさんの笑顔が生まれる一品を、みなさまにお届けいたします。



壮々房のSを図案化したロゴマークは、Sで向かい合ったハート型の中に笑顔があり、みんなの心を優しく包むような、こけしをつくりたいという願いを表しています。

工房の様子

一般的の民家をリノベーションしました。



作業風景

こんなにたくさんの工程があります。



【裁断作業】



【旋盤作業】



【ろくろ作業】



【研磨作業】



【焼きペン作業】



【絵付け作業】



【塗装作業】

主な作品



展示会 ワークショップ



展示販売会や実演、絵付け体験ワークショップで、創作こけしのPRをしています。